



同窓会

だより

発行所
武蔵野東学園同窓会
〒180-0012 武蔵野市緑町2-1-10
TEL 0422(52)2211
http://www.higashi-koenkai.org/mhgdosokai/top.html

印刷所
(有) エコープランニング

同窓生の皆さまにおかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。
昨年六月に開催された第十三回武蔵野東学園同窓会定期総会及び懇親会におきましては、大変多くの皆さまのご出席をいただき誠にありがとうございました。理事長先生をはじめ、学園の皆さまのご理解、ご協力



『同窓会 会長挨拶』

同窓会会長 豊島 照博
幼稚園 八期生

により、毎年、本会が盛大に開催されますことに、この場を借り、あらためて御礼を申し上げます。
また、七月に行われた学園の盆踊りにおきましては、恒例となりました同窓会のお店を出店することができました。ここ数年、武蔵野の地場野菜を販売させていただきながら、同窓生や在園在校生をはじめ、ご

来場の方々とのお交流を深めさせていただいておりますが、このような同窓会の活動に対し、皆さまより温かい励ましの言葉を掛けていただき、大変ありがたく存じます。
私どもは、今後もあらゆる機会を通じて同窓会の存在意義を高める活動を積極的に行ってまいりたいと思っておりますので、何卒よろしく

お願い申し上げます。
平成二十六年に迎える学園創立五十周年記念事業へ向け、現在着々と諸準備が進められておりますが、同窓会といたしましては、全面的にご協力をさせていただきたいと存じます。
「半世紀、そして未来へ」と歩みを進める学園の発展は、私たち同窓生にとっても大きな喜びであり、誇りでもあります。
ひとりでも多くの同窓生の皆さまが、同窓会の輪に加わっていただき、互いの絆を深めあいながら、記念事業の成功に向けて、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

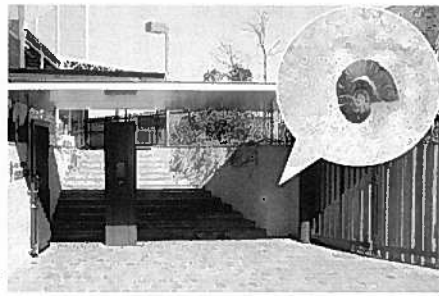
同窓会の皆様、お元気にご活躍のことと存じます。平成二十二年度の学園活動もあと残すところわずかとなりました。
今年度もまた学園にひとつ新しい動きがありました。それは中学校の増改築です。昨年夏、これまで生徒の通用口として利用してきた東門を、新しい校門にする工事が完了しました。今年度、東幼稚園ではソニー教育財団主催の公開保育を実施、東小学校は東京ガス主催のサイエンスグランプリで二年連続優秀な成績をおさめましたので、東中も負けじとばかり「科学する東中」（科学教育を大切にするという意味です）を合言葉として、新校門設置の際にちよつとした工夫を凝らししました。新校門の壁面に何十個もの本物の化石を埋め込んだ



『ご挨拶』

理事長 寺田 欣司

です。それらのいくつかは二億年以上前の三葉虫であったり、六千万年以上昔の巻貝であったりアンモナイトであったりとさまざまです。



新しい生徒通用門

また狭い校庭のハンディキャップを補うため、地下一階の体育室のリニューアル工事をを行い、より使い勝手のよい体育室へと衣替えを完了しました。東中を卒

業した同窓生であれば、在学中いささかみすぼらしく感じたであろうあの体育室がこんなにも、と驚かれるに違いありません。こうして四年前の北原記念体育館に続き、校庭は狭くても充実した体育施設を持つ学校へと変身することができました。同窓生の皆さんぜひ一度母校を訪ね、新校門とリニューアル体育室を見学してください。
中学校の増改築は今年も教室増設工事を予定しています。こうしたことができれば、学園債へ応募される方々、学園行事で活躍してくださる保護者やOBの皆さまのご支援のたまものと改めて感謝します。
さらに昨年春には、東京信用金庫協会主催のビジネスコンテストで、東京新聞賞

をいただき、学園活動の様子が新聞記事に大きく取り上げられました。これは学園の行う自閉症児教育、混合教育が、社会的に大きな意義があるものとして評価を得たと言ふことにほかなりません。大変ありがたいことです。
さて今年度は学園がいよいよ来るべき学園創立五十周年に向けて、準備活動を本格化させる年となりました。すでに昨年中に五十周年記念のロゴマークを制定し、同時に教職員アンケートを実施して記念事業のアイデア募集を行いました。そのなかにはいくつもの興味深い提案があり、準備委員会を設置してそれらをつるいに分けし、そのいくつかの事業について、実現にむけての検討をはじめました。その内容はおそらくこの会報が発行されるころには明らかになっていることでしょう。創立五十周年を意義あるものにするべく武蔵野東学園が未来永劫、社会のために教育活動が続けられるよう、教職員一丸となつてがんばりたいと思っております。同窓会の皆様の絶大なご支援をお願いいたします。

東幼稚園卒園後、地元の公立小学校に通っておりましたが、小学五年生時に改めて武蔵野東学園との接点がありました。開設されたばかりの東小学校で開催されていた「水泳」と「英会話」の教室に通う機会ができた。毎週バスで真新しい校舎に行く事が楽しみでした。残念ながら、翌年から始めたサッカーに夢中になり、「水泳」と「英会話」は一年で辞めてしまふ事となりました。その後、武蔵野東学園との接点はありませんでしたが、娘を東幼稚園に通わせたいと思い、学園の現状を知りたいと思い、入園の前年から学園同窓会に参加させてもらつております。



『武蔵野東幼稚園の人気の高さに改めてビックリ』

遠藤 彰
幼稚園 八期生

私は東幼稚園には年中からお世話になりましたので、当時の関前園舎と西久保園舎にそれぞれ一年通いました。通園バスの停留所は、自宅の近所にある団地に隣接するバス会社の事業所前でした。団地に住んでいる三、四人のお友達と一緒に、毎日ワクワクしながら通園バスに乗った事を覚えております。私は毎日五分以上歩いて通園バスの停留所まで歩いて通いましたが、現在年中に在籍中の娘は、幸運にも自宅から五メートル

平成 23 年度
総会・懇親会のお知らせ

- 総会
 - 日時 平成 23 年 6 月 11 日(土) 午後 3 時から
 - 場所 武蔵野東小学校にて
- 懇親会
 - 日時 平成 23 年 6 月 11 日(土) 午後 3 時 40 分から
 - 場所 北原記念館 スカラールームにて (武蔵野東小学校隣)
 - 会費 3,000 円(当日受付払い)

* 出席を希望する方は、お申し込みの際に住所変更の必要事項を記入してください。
* 詳細は、同封のお知らせを参照してください。

第13回 武蔵野東学園同窓会 定期総会・懇親会

平成22年6月12日(土) 第13回武蔵野東学園同窓会が行われました。第一部(総会)では、今津さん(幼稚園24期生)の司会で、はじめに安江同窓会会長(幼稚園14期生)の挨拶がありました。続いて議長に選出された西山さん(中学校16期生)の進行で、すべての議案が順調に審議され承認されました。今年度は、任期満了に伴い役員の変更も行われ、新役員が承認されました。同窓会会長に新しく選任された豊島さん(幼稚園8期生)より、すべての議案が承認されたことのお礼と、今後の同窓会の発展に皆様のさらなるご協力をとのお願いがあり、総会が終了しました。

第二部(懇親会)は北原記念館地下1フロスカラーホールに場所を移して、今年も100名を超える同窓生や先生方が集まりました。向南さん(中学校16期)の司会進行により、はじめに豊島さん(幼稚園24期)の挨拶、安江さん(幼稚園同窓会会長)から挨拶をいただき、代表として大野様(幼稚園後援会長)より「祝辞をいただき、清水校長(高等専修学校)の首頭で乾杯をしました。そして美味しい料理を食べながらの和やかな歓談、在校生の活躍の紹介、同窓生のスピーチ、恒例のピノゴ大会があり、大変盛り上がりました。懐かしい思い出話に花を咲かせた時間もあったという間に過ぎ、最後に参加者全員で学園歌を歌って懇親会のお開きとなりました。(同窓会のホームページで当日の様子をご覧ください)

懇親会の様子

平成22年度 武蔵野東学園同窓会 懇親会収支決算報告
1.収入の部
収入金額 摘要
会費収入 162,000 正会員 3,000 x 54人
68,000 特別会員 児童 1,000 x 68人
238,000 助成金 2,000 x 119人 (豊島様)
その他 238,000 お祝い、その他
合計 491,000
2.支出の部
支出金額 摘要
飲食費 364,635 給食センター、飲み物等
日用品・雑費 126,365 ピノゴ大会、雑費、賞金等
合計 491,000

●学園資料展示室へのお誘い●

2011 前半期企画展「続・北原キヨ、総合学園への風」と題して、小学校認可・開校、関前幼稚園の認可(第二幼稚園)、第三幼稚園認可・開園、八王子(高尾)基本構想案、北原キヨ名誉博士号取得といった事例(昭和51年~55年頃)に絞って展示を設けています。近い将来、起業してみようかとお考えの会員がおられましたら、一見の価値があると思います。創立の母北原キヨが、行動したその根っ子には、何があったのでしょうか。そこまで深く掘り下げた資料構成とはなっていないが、会員の想像力と洞察力と直感で、

補っていただければと感じています。私には、北原キヨに決して突出した能力や才能があったとは思えません。只、人と違っていたのは、〇〇という強さではなかったのでしょうか。もし、会員の一人ひとりに、仮説として〇〇が、埋めることができれば、それが、私たちの歩む長い道のりを照らす明かりとなるのではないのでしょうか。そんな気がしてなりません。

同窓会総会・懇親会が催される6月11日(土)まで本企画展を開いております。お会いできる日を楽しみにしております。

(資料管理・展示室/池西)



展示室の様子

- 開室時刻 平日 午前9時~午後4時半 土曜 午前9時~午後1時
●受付 北原記念館窓口にて記載の上、名札をお受け取り下さい。
●開室日 学園ホームページで、ご確認ください。
http://www.musashino-higashi.org/shiryouhitsu-calendar.htm
どうぞお問い合わせの上、ご来室ください。お待ちしております。

高等専修学校 トピックス

◇臨海学習から林間学習
毎年7月に行われていた臨海学習は、平成22年度より林間学習となりました。場所は、埼玉県の大滝村にある大滝げんきプラザです。毎年、体育コースのキャンパス実習やラグビー部の合宿先として使用される場所です。林間学習初日(7/14)は昼食づくりから始まり、1年生は食堂、2年生は屋外炊事場で飯盒炊爨を行います。慣れない火付けに苦労しながら初めて自分たちで作るので、日々の食事の有り難みを感じることができたようです。午後の体験活動は、まんじゅう作り、うどん作り、竹とんぼ作り、薪作りに別れて行いました。林間学習2日目(7/15)、1年生はオリエンティング、2年生はハイキングです。オリエンティングは決められたポイントを時間制限内で回りポイントをつなぐゲームです。地図を見て友人たちと話し合いながら進めることで更に友情を深めることが出来ました。また、ハイキングで山道を歩いた2年生は、急な坂道もあり大変苦労しましたが、ゴールしたときの達成感最高でした。午後の体験活動は、高打つたようです。午後の体験活動は、枝打ち、下草刈り、開墾、薪作り、こんにゃく作り、うどん作り、竹とんぼ作りに分かれて行いました。夜はキャンパスファイアーでクラスの仲間意識を確認すると共に疲れも取る事が出来ました。林間学習3日目(7/16)、しゃもじ作り、薪作り、枝打ち、薬作り、和太鼓打ちに分かれての体験学習です。最後に、2年生全員で飯盒炊爨を行いました。林間学習のまとめをする事を学び、不便さを体験することで日々の生活に感謝する心を育むことが出来ました。

◇全クラステレビ設置
学校内では、新たに全クラスにテレビが設置されました。そのためビデオ学習等の視聴覚教育にも力を入れられるようになりました。
◇制服フルモデルチェンジ
平成23年度の1年生より制服がフルモデルチェンジします。

中学校 トピックス

◇村上葉愛さんのコメント
今回行われた「全日本体操競技団体・種目別選手権大会」の「ゆか」で優勝したことは、とても嬉しかったです。昨年よりも自分の技術がレベルアップしたと実感することが出来ました。また、今回の優勝は熱心に応援して下さいた皆さんのおかげと心より感謝しております。次大会に向けて頑張ろうと思っておりますので応援を宜しくお願い致します。

◇祝「全日本体操競技団体・種目別選手権大会」でメダル!
第64回全日本体操競技団体・種目別選手権大会(平成22年12月3日~5日)山口県文化センターで開催された本校2年生の村上葉愛さんが出場しました。種目別のゆかでは予選をトップで通過し、決勝では、ミュージカル調の曲に乗ったダイナミックな演技と、あふれる笑顔でリズムカルに次々と繰り出される高難度のひねり技とビタリと止めた着地が評価されて、日本体操界のナショナルメンバーを抑えて見事優勝を果たしました。この快挙に注目した新聞やテレビからも取材を受け、「体操界の新星」や「めざせ2012年ロンドンオリムピック」のテーマで報道されました。

小学校 トピックス

◇ミュージック・シアリング
今年度、小学校では、ミュージック・シアリング(よりたくさんの子どもたちが、本物の音楽に接して活動し、豊かな人間性をめざす環境作りの手助けを行うことを目的にして)の団体(主催する学校訪問コンサート)が行われました。1回目は、6月に、世界的に有名なバイオリンスト五嶋みどりさんとトイツやフィンランド・アマリカ出身の演奏家の方が来校され、4、5年生を対象に、体育館でコンサートを行いました。コンサートは子ども達が司会を担当し、英語の得意な6年生の児童3名が通訳するとい子ども達の進行で進められました。美しい弦楽四重奏の響きの素晴らしさに感激しました。

東学園 トピックス

◇50周年記念ロゴ決定!◇



武蔵野東学園は、2014年11月11日に創立50周年を迎えます。学園では、半世紀の積み重ねの上に武蔵野東学園の次の世代に繋げていけるような事業展開をしてまいります。この度、50周年を記念したロゴマークを制定することとなり、そのデザインを主に学園関係者より広く募集しました。そして準備委員会において、幅広い支持のあった作品が採用されました。このロゴマークを学園全体で育てていけるよう、そして50周年の記念事業全体を盛り上げていけるよう、同窓会会員の皆様のお力添えをお願いいたします。(学園ホームページから、ロゴ決定に至る経過や採用作品のコンセプトがご覧いただけます)

幼稚園 トピックス

○実践提案研究会

平成22年7月15日(木)に、(財)ソニー教育財団(社)東京都私立幼稚園教育研究会の共催で、「実践提案研究会」が行われました。「実践提案研究会」が昨年「科学する心を育てる」ソニー幼児教育支援プログラムにおいて、「優良プロジェクト園」(全国上位12位、東京都では唯一の受賞)に選ばれたことを踏まえて、その保育実践と今年度の取り組みについて公開する研究会で、当日は私立幼稚園の先生方だけでなく、教育委員会・大学教授など幅広い関係者の方々に参加していただきました。午前中は、第二幼稚園の園庭にあるパーゴラ(琉球アサガオの下で適度なおこもり感のある遊び場)を中心に、輪郭ムを使っただ遊びからゴム動力の船作りに至るまでの環境を公開し、子どもたちの科学する心が試行錯誤しながらどのように育まれてきたか、その実践の場を見ていただきました。昼食を挟んで午後は、グループに分かれての討議・意見交換を行い、参加者同士で学びを深めることができました。そして、脳科学と教育の問題に造詣の深い小泉明先生(株式会社日立製作所役員待遇フェロー)より「感動が学習意欲を育む」脳科学からの視座」というテーマで講演をいただきました。これからの時代の教育に必要な大事なお話を伺いました。

○年長く花育

幼稚園では、花とみどりの触れ合いを通じ命の大切さや社会とのかわりや学ぶ「花育」(花とみどりの環境教育)を、日比谷花壇の協力で進めています。一人一人が一本の花を手にとり、長さを調整し輪郭ムでとても好きな色のラッピングペーパーやキラキラしたモールなどで装飾し、たった一つの素敵な花束を作ります。世界に一つしかないこの花束には、子どもたちの感謝の気持ちがこめられています。

年費納入について

同窓会は同窓生皆様からの会費収入にて運営されています。年会費三千元を同封の払込み用紙にてお振込みください。振込み手数料は各自負担ください。なお振込用紙の入っていない方は、各園校卒園・卒業の時期に、今年度分の会費を納入していただいております。

名簿について

武蔵野東学園同窓会では、現在名簿の発行・販売は行っておりません。会員の個人情報、学園の個人情報保護方針に従って適切に取り扱います。

後記

第13回の発行に際して、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。学園の発展に伴い、今後とも会員の皆様の交流を深めていけるようご協力よろしくお願い致します。*同窓会だよりの封入発送は高等専修学校の作業室の一貫として、生徒たちが行っています。

同窓会活動報告

- 2010年2月 第13回同窓会総会準備委員会
2010年3月 同窓会だより発行
2010年3月 卒園・卒業生に記念品の贈呈
2010年6月 同窓会役員会
2010年6月 第13回同窓会総会
2010年7月 同窓会のお店(学園盆踊り)

訃報

前同窓会会長 安江清治様には、平成22年10月20日に急逝されました。生前の同窓会でのご尽力にあたたかみで感謝申し上げますとともに、謹んで安江清治様のご冥福をお祈り致します。